

測量計算 (TS・GPS)

A-SurveyPC

Windows

エース プロジェクト

2022/04

Ver2.65.1 で追加、修正された機能を説明します。

- ・「SIMA 保存」で、連続線データの路線名称を変更

1、「SIMA 保存」で、連続線データの路線名称を変更

ラインデータは、路線の直線データで保存されます。

(” 結線を画地開放で保存” にチェックを付けていない場合)

この時、路線名称を付加できますが、今までは連番の名称でした。

この状態で、**WingneoINFINITY** にて SIMA 読み込みすると

区画データが、何百と出来るので纏めた区画データにしたいという事でした。

路線名称を、同一にすると別々のラインデータも 1 区画に出来るという事なので

下記の仕様に変更しました。

SIMA の連続線データの路線名称欄をラインデータの登録した日付に変更しました。

1 日のラインデータが 1 区画として管理できます。

10 日間、ラインデータを保存した場合、SIMA を読み込むと 10 区画(日付)に分かれて表示される事になります。

F00,1,0,22-04-10,7,

・

・

F00,2,0,22-04-10,7,

・

・

の様に、路線名称は日付になります。

同一日付のデータは、**WingneoINFINITY** で 1 区画にまとめられて

表示されます。